



令和5年度

仁比山っ子

神崎市立仁比山小学校

学校だより No. 38

令和5年10月11日

文責：校長 秋吉 洋志

(令和5年度14号)

なぜ勉強するのでしょうか？

学校は学ぶところです。子どもたちに充実した学習を確保し、学んだことを着実に身に付けさせたいと願い、日々努力しているところです。

ところで、なぜ勉強するのでしょうか？この問いは昔からなされてきました。様々な考え方があると思います。思いつくままに挙げてみますね。

1 人生をさらに豊かにするため

書物に親しむことで、実際に体験できないことも疑似体験することができます。また、言葉の力がつくと読書の幅が広がったり、現地の言語で楽しんだりすることもできますね。算数等が得意になると筋道たてた思考が得意になりますし、地理や歴史、科学や芸術に親しむと旅行などでの楽しみも増すことと思います。

2 社会に出るための準備をするため

世の中にはたくさんの職業があり、専門的な知識が求められます。それらの基礎の多くは学校の教科で学ぶ内容ではありませんか？直接的な結びつきはなくても、学校で学んだ知識や考え方が基盤になっている部分も大きいと思います。

3 選択肢を広げるため

勉強することで学校や仕事選びなど、進路の選択肢が広がる。いろいろな分野の基礎知識を積みあげているからこそ、その先のことをもっと学べるし、将来その道の専門家になれるかもしれませんね。

世の中は「正解のない問い」がたくさんです。先の読めない時代です。「正解のない問い」に向かう力、常識にとらわれずに新しい問いを立てる力、そういった力を貯え、高めていくためにも勉強する意義があるものと思います。人を幸せにするため、住みやすい世の中を創っていくために学問があると思います。

学力の状況は？

令和5年4月18日に全国学力・学習状況調査が実施されました。6年生を対象とした国語・算数の調査です。

本校6年生の状況は、国語科、算数科共に、佐賀県平均、全国平均を少し上回っています。

5年生につきましては、同日に標準学力調査を国語科、算数科で実施しています。結果としては、国語科、算数科共に全国平均にやや届かないという状況です。

全国平均との比較の結果に一喜一憂しがちではありますが、冷静に結果を分析して今後の学習に役立て、確かな学力を身に付けさせていくことが大切です。今回の結果はこれまでの学習の積み重ねの結果であると捉え、全教職員で本校の子供たちの学力向上に努めてまいります。

計算力をアップを！

計算力は、さまざまな問題を解くのに必要な基礎的能力です。また、計算力は、学年が上がれば理科や社会など、他の教科でも使う機会が増えます。そのため、計算力を身に付けておくことで、学年が上がっても学校での学習がはかどりやすくなります。

お願い

いよいよ修学旅行です。万全の体調で迎えられるよう、体調管理をお願いします。また、道中、お子さんの急な発熱等のときは、お迎えをお願いする場合がありますので、期間中は必ず連絡がつくようお願いします。